


第三者認証

検証意見書



2022年6月11日
意見書番号: SGS22/063

株式会社アイシン
愛知県刈谷市朝日町二丁目1番地
取締役社長
吉田 守孝 様

検証目的
SGSジャパン株式会社（以下、当社）は、株式会社アイシン（以下、組織）からの依頼に基づき、組織が作成した検証対象（以下、ステートメント）について、検証基準（当社の検証手順）に基づいて検証を実施した。本検証業務の目的は、組織の対象範囲にかかるステートメントについて、判断基準に照らし適正に算定・報告されているかを独立の立場から確認し、第三者としての意見を表明することである。ステートメントの作成及び公正な報告の責任は組織にある。

検証範囲
検証対象は、労働災害休業度数率である。
対象期間は2021年4月1日～2022年3月31日である。
詳細な検証対象範囲は下表参照。

検証対象	検証範囲	ステートメント
1 労働災害休業度数率	株式会社アイシン含むグループ12社	0.14

検証手順
本検証業務は、検証基準に則り、限定的保証水準にて次の手続きを実施した。



- 算定体制の検証：検証対象の集計・算定・報告方法に関する質問、及び関連資料の閲覧
- 定量的データの検証：本社における証拠突合及び関連資料の閲覧

判断基準は、組織が定めた手順を用いた。

結論
前述の要領に基づいて実施した検証手続の範囲において、組織のステートメントが判断基準に従って、算定及び報告されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。
なお、当社は、組織から独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触はない。

SGSジャパン株式会社
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I
認証・ビジネスソリューションサービス 事業部長
上級経営管理者

竹内 裕二

本事業は、SGSジャパン株式会社によって、www.sgs.com/terms_and_conditions.htm
で提供された「第三者認証サービス」の範囲内において
履行されたものであり、「第三者認証サービス」の一般条件に準拠している
責任の範囲と種類に関する詳細な説明は本報告書の最終ページに掲載されています。
この範囲に定められた内容は検証を行った時点における
また適用される場合は組織の内部の状況に依存し、SGSジャパン株式会社は責任は
加担文書におけるすべての権利および義務の履行から、免除されるものではありません。
本報告書の内容または結論については、第三者が、本報告書に基いて、本報告書に基いて
承認した報告には誤りに基づく可能性がある範囲において言及される可能性があります。

1 / 1